

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
18	小池 義治（10）	<p>1. NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で注目される鎌倉時代初期の史跡について</p> <p>2022年放送予定のNHK大河ドラマは、平安時代末期から鎌倉時代前期を描いた「鎌倉殿の13人」（脚本：三谷幸喜、主演：小栗旬）である。ドラマ内に本市にちなんだ場所が登場するかは現時点で不明だが、直接の登場はなくとも、鎌倉初期の時代に全国的な注目が集まることが予想される。本市には、平家越など源平合戦に由来する場所があるほか、同時代の曾我物語の舞台でもあり、ドラマタイトルにある「13人」のうちの1人、和田義盛を祭った神社があるなど、数多くの史跡が存在する。今後、大河ドラマをきっかけにした文化・観光振興及びシビックプライドの向上を期待し、以下、質問する。</p> <p>(1) 「鎌倉殿の13人」に関連した施策を行う予定はあるか。</p> <p>(2) 市内にある幾つかの鎌倉初期の史跡では（市で管理していないものも含め）案内板の劣化が激しいものも見受けられるが、これを機に改善してはどうか。</p> <p>2. 富士駅北口に建設予定の公益施設を3階建てにする必要性はあるか</p> <p>富士駅北口周辺地区約1.9ヘクタールにおいて、道路・駅前広場の一体的な整備を進める富士駅北口再開発事業は今年度、市民向けの都市計画説明会が行われ、再開発事業のうち駅前敷地約0.9ヘクタールの部分は市が実施主体となり公益施設として整備し、1階を公共交通待合フロア、2階をコミュニケーションカフェフロア、3階を遊びと学びのフロアとする概要が資料として示された。</p> <p>約30年後までのスパンで、本市にはこのほかにも、総合体育館の建設、富士市立中央病院の建て替え、富士市役所本庁舎の建て替えなどの大規模かつ重要な公共施設の更新が控えており、少子高齢化の進展による財政状況の逼迫も勘案すれば、建設に多額の公費支出を伴い、維持コストがかかり続ける富士駅北口の公益施設は必要最低限とすべきではないだろうか。</p> <p>2015（平成27）年4月策定の富士市公共施設マネジメント基本方針では、「建築物の改築周期1回分に相当する今後65年間における更新費用は、平均すると年間約47億円になります。これに対し、過去5年間の平均更新費用は約31億円であり、長寿命化を図ったとしても年間約16億円不足することが見込まれます。」とあり、将来にわたり持続的に公共サービスを提供していくため、今後40年間で一般公共建築物の延床面積を20%削減するという目標を掲げている。</p> <p>現段階での説明を聞く限りにおいて、公益施設のうち、遊びと学びのフロアとする3階部分の必要性には疑問を感じ、2階建て以下の建設とする選択肢も検討すべきと考え、以下、質問する。</p>	市長 及び 教育長 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
18	小池 義治（10）	<p>(1) 富士駅北口に公益施設を造ることにより、一般公共建築物の延床面積は増加するが、公共施設マネジメント基本方針との整合性をどのように捉えているか。</p> <p>(2) デジタル技術の進化は急激なものであり、コンピューターがウェアラブル（装着可能）になったり、IoT（モノのインターネット）の進展など、ユビキタスコンピューティング（いつでもどこでもコンピューターが存在し、環境に溶け込むことで消えているように見える）時代に向かう中で、「デジタルをその場所に行って体験する行為」は陳腐で時代錯誤になっていくように思える。都市計画説明会において、公益施設の3階フロアを、子供たちがデジタル体験できる施設とすることを一例として挙げていたが、この詳細について伺う。</p> <p>(3) GIGAスクール構想により、タブレット端末が1人1台整備され、新学習指導要領でプログラミング教育が必修化されてもなお、児童生徒がプログラミングを学んだりデジタルに触れたりするハコモノ施設が必要と考えるか、教育委員会としての見解を伺う。</p> <p>(4) アフターコロナの時代、またデジタル変革社会においては、一極集中の都市構造よりも、多極分散の拠点が互いに結びつき全体として補完し合うモデルのほうが、本市に適していると考えます。富士駅北口の公益施設3階フロアのコネクトで示された「子どもの遊び場のほか、プログラミングやものづくり体験のできる学びのスペース、子どもや若者が、交流し多様な活動を展開できる交流スペースや間仕切り可能な多目的室」という機能は、富士駅から徒歩7分の富士市交流プラザや、既に体験館どんぶらを有する道の駅富士川楽座、富士市教育プラザ、まちづくりセンター、児童館など既存施設への追加投資によっては実現できないものか。</p> <p>(5) 2015年4月策定の公共施設マネジメント基本方針では、「病院は、24時間365日使用している特殊な利用形態であるため、大規模な改修を実施できず、施設及び設備の劣化が進行しています。人命を預かる施設のため、早急に新規整備を含めた更新計画を検討する必要があります。」とある。富士駅北口再開発に対する多額の公費支出と起債の償還は、富士市立中央病院の建て替え時期にも影響すると危惧するが、新病院建設を先延ばししてまで公益施設3階の「遊びと学びのフロア」をつくる必要性は薄いと考え、今後の富士駅北口再開発事業の基本計画策定の中では、2階建て以下とする選択肢も検討するよう提案したい。市長の見解を伺う。</p>	市長 及び 教育長 担当部長